

第6次斜里町総合計画策定委員会 第14回部会長会議 記録

- 1、日 時 平成25年11月11日（月）18：30～20：30
- 2、場 所 斜里町役場 2階大会議室
- 3、出席者 別紙にて
- 4、内 容
 - ・11/1～11/11に行われた拡大政策会議の内容を事務局から説明し、議論を行い修正点等があれば11/12までに事務局まで連絡をもらう事とした。
 - ・11月議会へ提出する「草案」の説明事務局より行い、確認をした。
 - ・今後の策定委員会のスケジュール等の確認を行い、策定委員の任期は計画議決時点までとした。
 - ・次回部会長会議は11/25（月）に開催する事となった。

●会議内容＜要旨＞

1.開会

- ・門間部会長の進行で行われた。

2.委員長挨拶

- ・時間ももったいないので割愛します。本日も宜しくお願いします。

3.経過報告

(1) 会議開催結果等

事務局より資料1～資料4をもとに、前回部会長会議から現在までの経過説明を行った。

＜事務局説明 要旨＞

- ・11/15日の臨時議会に「草案」として提出する為11/1～11/11に拡大政策会議が行われたが、時間の都合でくらし部会、いきいき部会は審議できず書面協議となった。
- ・くらし部会の文言等修正は戎居部会長に確認をとり修正を行っている。
- ・くらし部会に無水地区の文言を入れる事としている。
- ・いきいき部会の事務的な修正は行っているが、内容に対する意見もあるので、今後部会協議を行ってほしい。
- ・拡大政策会議で出された意見に対し、行政委員の判断で修正した項目や、部会に諮り修正など様々な対応で修正を行っている。
- ・当初くらし部会にあった除排雪の項目がまちなみ部会に移動になっている。
- ・まちなみ部会の3-1-1に墓地の項目が追加している。
- ・議会に提出する為「草案」内容を見て頂きたい。議員に13日に発送するので何かあれば12日中をお願いしたい。
- ・ちょうみん部会の7-1-4 成果指標「民間交流団体登録会員者数」の団体を特定した方が良いのではないかとの意見があり、検討を願いたい。

※拡大政策会議の内容を説明（内容は省略）

＜拡大政策会議を受けての修正箇所等に関する意見＞

○まちなみ部会

- ・墓地・火葬場については当初入っていたが、部会議論の中で落とした経緯があり、急遽再度項目立てされているのでどうであろうか。部会としては一定程度整備されているので項目から削除した経緯がある。

→行政としての計画があり、今後整備を行っていく予定であり総合計画に入れて欲しいという思いがある。今後行っていく事業であり、どこかに入れないといけない項目である。会議の中で

はくらし部会かまちなみ部会に入れる事になり、くらし部会に入れそうな項目が無く、まちなみ部会のこの項目に入れ込むことにした経緯がある。一旦項目から削除して11月議会を迎え、今後部会で議論して欲しい。

・除雪の項目がまちなみ部会に変更になっているが議論したものが入っているのか。
→くらし部会で議論された内容がまちなみ部会の所に移動した形となる。

○まなび部会

・「新たに宅配サービス」「地域総合型スポーツクラブ」の記載が、方向性が決まっていないため文言削除となっているが、方向性が定まっていないからと言って削除するのはいかがなものか。行政委員もやる気で発言しているので。

→行政委員も理解のうえ修正しているので、部会内での調整は必要ではあると思うが問題はないのではないか。

・6-3-3の成果指標が増えているが何かあったのか。拡大政策会議で了承済みであるなら問題は無いが。以前成果指標が多くて、削除した経緯がある項目であるため気になった。

→確認します。15日の議会には記載したままで宜しいか。

→拡大政策会議で了承済みであるなら問題は無いのではないか。

4.議 事

(1) 基本構想・基本計画について

事務局より資料5 資料6を用い、説明を行った。

<説明要旨> 資料6 (今後のスケジュール)

・11月の臨時会は「草案」として出し、12月定例会には「素案」として出します。その後、行政内部で原案を作成しパブコメにかけ、1月の臨時会で正式提案を行いたい。

・11/25 くらいに部会長会議を開催し、議会の報告、町民参加の指標、重点プロジェクトの議論を行いたい。

・11/26～29にかけて部会を開催してもらい、町民参加の指標、重点プロジェクトについて議論を願いたい。

・12/2 くらいに部会長会議を開催し、部会議論を持ち寄ってもらい議論を行いたい。また、計画の進行管理、計画の変更手続きについての議論も行いたい。

<資料6についての主な意見>

・12/4の全体会議はセレモニー的なものだけか。

→時間の都合でそのようになる予定である。委員長、副委員長、部会長からの挨拶はあると思う。

・委員は提言書(全体)を初めて見るのが12/4の全体会という事になるのか。

→そのようになると思う。

・内容の説明はどちらがやるのか。

→説明は委員長や副委員長(策定委員会)にお願いしたい。

※基本計画の内容は策定委員で行う事を確認した。

・委員の任期は当初提言書提出までとしていたが。

→自治基本条例策定過程と同様に、議決までお付き合いを願いたい。報酬の問題もあるが宜しく願いたい。

→自治基本条例の時は、行政案を提出したあと議会特別委員会より召喚を受けた経緯があるので、今回も可能性があるのではないか。当初から任期は議決までになる様な気がしていた。

※異論もなく任期の件は承諾を得た。

・12/4の全体会の内容はいかがしますか。

→部会長から内容の説明、思いをのべても良いか。

→良いのではないか。

・パブコメに委員も一町民として参加しても良いという理解で良いか。

→否定するなものもないので、否定はしません。

- ・町民参加の指標（マーク）は次回部会長会議で示されるのか。

→その通りです。

- ・重点プロジェクトも同様か。

→重点プロジェクトは財政面の関係もあるので、自由につけてもらうという事にはならないと思うので、調整し提示いたします。

<説明要旨> **資料5**（計画書本体）

- ・P2 目次においてカッコ書きで記載している箇所は、まだ議論していない所であり 11 月議会では内容の提示はしない。
- ・P6 I-4 計画の期間で、当初計画を前期、後期に分けるような考えを示していたが、計画自体は 10 年間で議論しており、当初前期、後期に分けていたのは中間点検を勘案していたもので、進行管理の所で扱える考えなので、計画の期間は 10 年間と言い切る事とした。順応的な計画としたいので、手続きをふめば変更できるような計画にしたい。どの程度の変更は事務的に行えるか、どこからが議決を要するものになるのかの課題はあると思うが。
- ・P7 I-6 計画策定の方法の所は、最終的には委員長のコメント等を入れたい。
- ・P9 I-7 この部分は、計画をいかに活用していくのかをのべる所であり、どうやって行政運営を行っていくのかが実は難題であって、現在の仕組みを変えないといけない作業がある。緻密に行わないと意味が無いものになってしまうので時間が欲しい所であります。
- ・P12 II-1 「斜里町を取りまく社会情勢と時代の潮流」については、事務局で作成し内部の部課長等に見てもらい議会には箇条書きの様な感じで記載する予定である。この部分は事務局に一任を願いたいところである

※異論なく一任する事を承認

- ・P14 現在このような形態をとっているが、部会ごとの課題と現状を要約したような形で記載したい。
- ・P16 II-3「斜里町の財政状況」は現在空欄となっているが、広報等で使用している様なグラフを用いて解りやすく記載した形で 11 月の議会にも提出します。
- ・P18 III-1 計画の全体像は、計画の体系を改めて整理し、どの部分が基本構想なのかを図示したものである。
- ・P19 III-3「基本理念と基本テーマ」は後ほど議論して頂きたいところである。本日の拡大政策会議で修正事項があり変更になる部分がある。基本理念の内容で自治基本条例の策定過程等が記載されているがこれを、基本テーマの所へ移動させ、記載も自治基本条例から基本テーマがみちびかれている内容にする事。基本テーマ内容の 1 行目を「基本理念と基本目標との間に位置し、町民が主役になるというまちづくりの思いを込めた基本目標を内包する～」の様な記載にして自治基本条例からもってきている事を表す記載にする予定である。基本理念は不変的なモノの様に長年位置しており、基本テーマは本計画のカラーとなるように位置づけていきたい。基本テーマは自治基本条例からみちびかれているものであるから、自治基本条例のカラーも打ち出していきたい。基本テーマの内容の 4 行目から表現がくどいので整理を行う。
- ・P21 III-3 は基本目標に対しての思いを記載したいと思っている。次回会議までに行政委員に確認をとりながら記述していきたい。次回会議までに提示したい。その後部会で議論を願いたい。

※異論なく、確認した。

- ・P28 III-6 主要指標は人口動態などの主要な指標を記載していく。前回意見のあった経済指標なども検討し次回会議までに整理いたします。

<**資料5**についての主な意見>

○基本テーマについて

- ・実感できるとは、主観的であり感覚である。感じる事が出来るかどうかの問題であり、抽象的であり、このような表現でこの計画は良いのか、解らないのが現状である。
- ・「実感できる」と言い切るのであれば、調査を行う事を前提として使用するのであれば問題は

無いのではないか。

- ・特別なこだわりは無いので良いのではないか。

※特に異論・反対もなく基本テーマは「幸せを実感できる住みよいまちづくり」に決定。

○進行管理について

- ・計画の前期、後期は単なる時間的な区切りと理解していいのか。
- 以前は中間点検の観点でした方が良かったと思っていたが、計画は10年として策定してきているので進行管理上で位置づけたい。

○計画変更の手続きについて

- ・議会の関心が高い所ではないか。
- 自治基本条例で総合計画の基本構想、基本計画までが議決要件となり、計画変更の手続きが必要になってくる可能性がある。どこまで議決がいるのかを整理して記載したい。内部での検討が十分に行われる項目ではある。

(2) その他
特になし

以上
(20:30 終了)

第6次斜里町総合計画策定委員会 第14回部会長会議 出席者名簿

◇ 委員 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
委員長	三浦 勝利	○	
副委員長	門間 哲也	○	
みどり部会長	下山 誠	○	
しごと部会長	高橋 秀典	○	
まちなみ部会長	元木 誠二	○	
くらし部会長	戎居 桂三	○	代理 高橋（佳）委員
いきいき部会長	梅村真由美	○	
まなび部会長	近藤 将人	○	
ちょうみん部会長	武山 俊一	○	

◇ 事務局 ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考
総務部長	北 雅裕	○	
企画総務課長	馬場 龍哉	○	
企画係長	河井 謙	○	
企画係	竹川 彰哲	○	
企画係	塩 幸也	○	

◇ オブザーバー ◇

役 職	氏 名	出 欠	備 考

◇ 一般傍聴 ◇

所 属	氏 名		備 考